

いなばエリア 「ふれあいの橋の会」 議事録

【日 時】 令和7年10月21日（火）13時30分～14時40分
【場 所】 通所リハビリテーションいなば幸朋苑・デイルーフゆうゆう
【出席者】 澤田博隆 委員 入江敏夫 委員 橋本京子 委員 虎井佐恵子 委員
数本剛 総合施設長 田中俊介 施設長 青木康浩 係長
石上純子 係長 稲田拓也 主任 田部真徳 主任

いなば幸朋苑



通所リハビリ デイルーム



ゆうゆう デイルーム

1 開会・挨拶（数本総合施設長）

急に寒くなりました。委員の皆様には、お忙しいところご参加いただき、ありがとうございます。ご利用者、ご家族の視点で施設を見ていただき、気づいた点をご遠慮なくご指摘ください。本日も忌憚のないご意見、よろしくお願いいたします。

2 環境点検（巡回前）

田中施設長：前回の訪問は、昨年11月でした。まず前回ご指摘いただいた点に対する改善状況について報告します。

- ・プライバシーが確保できるよう相談室・言語訓練室の環境整備
- ・パーティションの工夫、貼り紙などの掲示物、壁紙の継ぎ目等、5Sを高める訓練
- ・デイルームから中庭の緑を見ることができる工夫、施設内の植物の配置

稲田主任：相談室・言語聴覚室のプライバシー確保については、通所部門全体のレイアウト変更を検討中です。検討が遅れており未だ対応できておりませんが、今年度中には実施予定です。パーティションについては、デイルームと、通路、リハビリスペースの導線、分けを整理しました。

田部主任：前回の指摘事項とは異なりますが、ベッド近くのパーティションを変更しました。以前はベッドを囲む形で背の高いパーティションを設置していましたが、閉鎖されている点と、見守りの視界を確保するため低めのパーティションに入れ替えました。引き続き、リスク回避とプライバシー確保の両立を図る良い方法がないか、デイルームの配置変更を検討中です。

入江委員：プライバシー確保とリスクの軽減は相反するものがあり、非常に難しい問題ですね。半透明なパーテーション設置等検討できないものでしょうか。

3 環境点検（巡回後）

澤田委員：前回の指摘事項に対して改善が進んでいるのは確認できましたが、環境的には大きく変わっていないように感じました。前回、虎井さんから「中庭の緑が利用者に見えた方が良い」と意見がありましたが、変化はありましたか。

虎井委員：中庭もきれいに整備されていました。

藪本総合：大規模なレイアウト変更を想定していましたが、まだ私の決断ができていない状況です。具体的には、デイサービスの場所を変え、ご指摘いただいた言語訓練室を別に設ける等を想定しています。但し、全体に関わる話になるため、もう少し時間がかかります。

澤田委員：そうですね。費用面の問題もあるでしょう。

リハビリスペースが非常に暗く感じます。切れている電球もありました。照明を一部変えるだけでも雰囲気が変わると思います。

前々回からの継続事項ですが、やはり通所リハビリのデイルームが狭く混雑しているように感じます。天井が低いことも原因かもしれません。もう少し、ゆったり出来る環境が望ましいですね。

パーテーションは場所を工夫され、以前より整理されている印象でした。訓練室のプライバシー確保は継続検討してください。

車いす置き場は、前回改善したと報告いただきましたが、やはり他の場所に移動できればデイルームも少しゆったり使える気がしました。ご都合もあるでしょうから、引き続き検討してください。

田中施設長：リハビリスペースの照明については、法人本部の管財にて、利用できる補助金が無いか確認中です。

入江委員：車いす置き場は、以前はもっと雑然としていましたが、今は少しスッキリとした印象です。但し、ご利用者からは「リハビリスペースが物置のようになっている」とのご意見がありました。パーテーションで環境を仕切るだけではなく、ベッドの位置の工夫、談話スペースの確保、机の距離を離すなど、考えてもよいかもしれません。レイアウト変更は気持ちのリフレッシュにもなり、良いことです。悩みすぎて動かないよりも、まずやってみることが大切です。



＜ディケア中庭＞



＜車椅子置き場＞

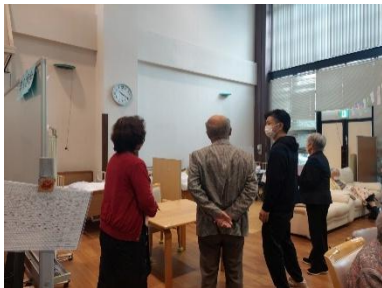


＜リハスペース天井照明＞

橋本委員：ゆうゆうのデイルームが気になりました。スペースが広く便利で良いですが、天井がすごい高く、部屋が暗く、落ち着きません。2階の老健から見下ろされ

る環境も落ち着きません。廊下奥の窓際に移設できないでしょうか。あちらの方が外の緑が見えて、明るく、天井も低く落ち着きます。

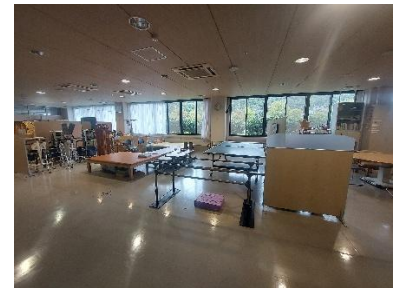
虎井委員：私も同様にゆうゆうのデイルームの話です。空間が広く、天井が高い。日常的ではない感覚になります。明るさ、天井に工夫ができればよいと思いました。デイルームに置いてあるベッドも、上から見下ろされるため落ち着きません。「ベッドで休んだことはありますか」と職員に聞いたら、「ある」と答えられたので安心はしましたが、プライバシーの確保は工夫が必要と思います。あと、非常口を出たところに車が停まっていた。外のスロープの前に車が停めてあり、避難経路の周辺は空間を確保した方がよいと思いました。感染症が流行っています。コロナが５類になってから皆気が緩んでいます。定期的に換気をした方がよいと思います。



＜ゆうゆうデイルーム＞



＜ゆうゆう天井＞



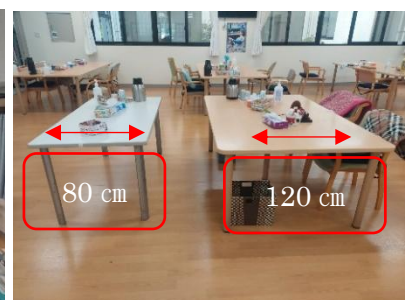
＜奥の窓際のスペース＞



＜老健から見下ろす
ゆうゆうデイルーム＞



＜デイケアデイルーム＞
(左：ゆうゆう机、右：デイケア机＞



稲田主任：ありがとうございます。デイルームが狭く手狭な点は、職員も感じているところです。デイサービスより机が大きいので、入れ替える等の工夫が出来るかもしれません。引き続き検討していきます。

田部主任：いつもこの場所で仕事をしていると、この環境に慣れてしまいます。委員の方々が違う目で見て、ご意見をいただき感謝しています。レイアウト変更で、窓際にデイルームを移動することも検討中です。まずは、今の環境でどのような工夫ができるのか改めて考えます。貴重なご意見ありがとうございます。

石上係長：普段老健 2 階に居ますので、吹き抜けになっている 1 階デイルームの様子がよく見えます。ご利用者の方には体験利用をしていただいて、この環境に納得のうえで利用していただいています。ご指摘の通り、私が利用者であれば落ち着かない気がします。窓側への移設も検討させていただきます。

澤田委員：他者からの視線を受ける場合、水平で見られるのと、2階から見下ろされるのでは、ずいぶん受け取り方が違います。老健のふれあいの橋で指摘しましたが、2階吹き抜け部分をパーテーションで仕切ると、音も、熱気も、視線も遮ることができます。施設の事情もあると思いますが、プライバシーの観点から、上から見下ろせる環境は解消した方が良いと思います。

青木係長：デイサービスは「来てくださっている方のための場所である」ということが優先だと思います。いただいたご意見を基に環境を検討させていただきます。

薮本総合：毎回、貴重なご意見をいただいていると実感します。今日は改めて「自分が受けたサービスとは何なのか？」と、ご意見一つひとつを咀嚼しながらお聞きしていました。レイアウト変更を良い形で進め、ご指摘いただいた内容が解決できるように検討します。次回お越しいただいた際に、ご確認願います。本日もありがとうございました。

【まとめ】

通所 リハ	ゆう ゆう	指摘事項	評価事項
○		デイルームが狭く混雑している	中庭が、きれいに管理されている
○	○	訓練室の照明が暗い	デイルームが、以前よりパーテーションを使用して整理されている
○	○	車いす置き場の再検討	—
	○	天井が高すぎて落ち着かない プライバシーの確保が不十分	—
	○	非常口に公用車が停まっている →即日対応済み	—
○	○	感染症対策として強制換気	
○		(継続)言語訓練室プライバシー確保	—

【次回】 令和7年11月18日(火) 13時30分～
いなば幸朋苑(ケアハウス・支援ハウス・ケアプランセンター)